

令和6年度定時総会議事録

公益社団法人日本ホッケー協会

I. 日 時 令和6年6月22日（土曜日）午後1時～午後4時

II. 場 所 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square
岸清一メモリアルルーム

III. 総 会

出席理事：

三須 和泰、北野 妙子、石川 伸男、多氣 洋平、仁賀 建夫、中村 真理、
永井 祐司、平尾 豊、奥田 竜子、柿田 亜矢子、奥田 好廣、安枝 和子、
久保 克敏、高瀬 美保、箸本 明雄、桜木 由美子、埴岡 隆、小林 真由美
(計18名)

出席監事：花野 信子、清水 美音子 (計2名)

1. 開会宣言

午後1時00分、石川 伸男 専務理事が開会を宣言した。

2. 開会のご挨拶

三須 和泰 会長より挨拶があった。

3. 国体開催地挨拶

本年度開催の「SAGA2024 第78回国民スポーツ大会」、ホッケー
競技会開催地の佐賀県伊万里市 桑本 成司 副市長が登壇され、深浦 弘信
市長のメッセージの代読を行った。

4. メッセージ披露

石川専務理事より日本ホッケー協会顧問、佐藤 正久 参議院議員からの
メッセージの代読を行った。

5. 議長選出

岐阜県 横山 浩之 正会員より東京都 三須 和泰 正会員の推薦があった。

また、奈良県 西上 英雄 正会員より栃木県 青木 一明 正会員の推薦があった。

石川専務理事から、採決は本日の本人出席 55名と、委任状提出の 36名の合計 91名により 2名の候補者で多数決を行うとの案内があった。

多数決の結果、東京都 三須 和泰正会員が 56票を獲得し、議長に選出された。

6. 議事録作成人と議事録署名人の指名

議長が議事録作成人に吉満 直之 事務局次長を指名した。また、議事録署名人に、東京都 市川 明 正会員、京都府 小原 直也 正会員を指名した。

7. 定足数

坂本 幼樹 事務局長より、本日の本人出席者数は 55名、委任状提出者数は 36名、議決権行使書提出者数は 11名の合計 102名であり、正会員（社員）数 105名のうち過半数の出席を得て定款第 17条に基づき本総会は成立した旨が報告された。

8. 審議事項

議長より、本総会の運営方法として、予定されている全 6議案を一括で説明を行い、説明が終了したのちに質疑応答と議案の採決を行う旨の案内があった。また、報告事項についても同様に、全ての報告事項の説明を終えてから、一括して質疑応答を行う旨の案内があった。

(1) 第 1号議案 令和 5年度 事業報告の件

議長より指名された仁賀 建夫 常務理事が、配付されている資料に基づき説明を行なった。

(2) 第 2号議案 令和 5年度 日本ホッケー協会決算報告の件

議長より指名された 清水 美音子 監事が、配付されている資料に基づき、監事による監査の結果と決算が適正に行われている旨を報告した。
続いて、仁賀常務理事が配付されている資料に基づき説明を行なった。

(3) 第 3号議案 定款改正の件

議長より指名された仁賀常務理事が配付されている資料に基づき説明を行なった。

(4) 第4号議案 理事選任の件

議長より指名された石川専務理事が配付されている資料に基づき説明を行なった。

(5) 第5号議案 名誉会長選任の件

議長より指名された石川専務理事が配付されている資料に基づき説明を行なった。

(6) 第6号議案 顧問選任の件

議長より指名された石川専務理事が配付されている資料に基づき説明を行なった。

(7) 質疑応答

議長が第1号議案に関して質疑を呼びかけたところ、埼玉県 坂本 実 正会員から、今後の大井ホッケー競技場の利用促進策について、及び、ホッケータウン認定事業の認定ビジュアルの評判と今後の認定予定について質問があった。これに対し、議長、多氣 洋平常務理事、柿田 亜矢子理事から回答が行われた。

議長が第2号議案に関して質疑を呼びかけたところ、スポーツ少年団部会 瀧上 正志 正会員より、令和5年度決算の内容、及び、本年度総会説明資料の内容は昨年度から改善が見られ適切であるとの意見があった。また、学識経験者 横山 秀 正会員より、昨今ホッケー界で一部建設的とは言えない動きが見られるようだが、一丸となって日本のホッケーの地位向上に向けた取り組みをして欲しいとの意見があった。

議長が第3号議案に関して質疑を呼びかけたが質問・意見等はなかった。

議長が第4号議案に関して質疑を呼びかけたところ、埼玉県 坂本 実 正会員より、日本協会は地方協会の意見をより反映した協会運営を行って欲しいという意見と、理事の選出方法に関する質問があった。これに対し議長から、今後の新体制で地方の意見をより吸い上げてゆく仕組みも含めて真摯に議論していく旨の説明が行われた。

議長が第5号議案に関して質疑を呼びかけたが質問・意見等はなかった。

議長が第6号議案に関して質疑を呼びかけたが質問・意見等はなかった。

(8) 採決

議長より採決に入ると案内があった。

第1号議案の承認を求めたところ、賛成67名、議決権行使による賛成11名、合計78名の賛成により承認された。

第2号議案の承認を求めたところ、賛成54名、議決権行使による賛成11名の合計65名の賛成により承認された。

第3号議案の承認を求めたところ、賛成74名、議決権行使による賛成11名、合計85名の賛成により承認された。

第4号議案については、候補者個別に承認を求めた。

候補者番号1 三須 和泰 氏

賛成49名、議決権行使書での賛成10名、合計59名で承認された。

候補者番号2 北野 妙子 氏

賛成49名、議決権行使書での賛成10名、合計59名で承認された。

候補者番号3 永井 祐司 氏

賛成72名、議決権行使書での賛成11名、合計83名で承認された。

候補者番号4 多氣 洋平 氏

賛成72名、議決権行使書での賛成11名、合計83名で承認された。

候補者番号5 箸本 明雄 氏

賛成72名、議決権行使書での賛成11名、合計83名で承認された。

候補者番号6 柿田 亜矢子 氏

賛成72名、議決権行使書での賛成11名、合計83名で承認された。

候補者番号7 埴岡 隆 氏

賛成72名、議決権行使書での賛成11名、合計83名で承認された。

候補者番号 8 高瀬 美保 氏
賛成 7 2 名、議決権行使書での賛成 1 1 名、合計 8 3 名で承認された。

候補者番号 9 奥田 竜子 氏
賛成 7 5 名、議決権行使書での賛成 1 1 名、合計 8 6 名で承認された。

候補者番号 10 安枝 和子 氏
賛成 7 2 名、議決権行使書での賛成 1 1 名、合計 8 3 名で承認された。

候補者番号 11 久保 克敏 氏
賛成 7 2 名、議決権行使書での賛成 1 1 名、合計 8 3 名で承認された。

候補者番号 12 桜木 由美子 氏
賛成 7 2 名、議決権行使書での賛成 1 1 名、合計 8 3 名で承認された。

候補者番号 13 小野 真由美 氏
賛成 7 2 名、議決権行使書での賛成 1 1 名、合計 8 3 名で承認された。

候補者番号 14 小林 和典 氏
賛成 7 2 名、議決権行使書での賛成 1 1 名、合計 8 3 名で承認された。

候補者番号 15 福島 雄裕 氏
賛成 7 2 名、議決権行使書での賛成 1 1 名、合計 8 3 名で承認された。

候補者番号 16 近藤 聡史 氏
賛成 7 2 名、議決権行使書での賛成 1 1 名、合計 8 3 名で承認された。

候補者番号 17 安西 浩哉 氏
賛成 6 0 名、議決権行使書での賛成 1 1 名、合計 7 1 名で承認された。

候補者番号 18 西田 美和子 氏
賛成 7 2 名、議決権行使書での賛成 1 1 名、合計 8 3 名で承認された。

第 5 号議案の承認を求めたところ、賛成 8 6 名、議決権行使書での賛成
1 1 名、合計 9 7 名で承認された。

第6号議案の承認を求めたところ、賛成86名、議決権行使書での賛成11名、合計97名で承認された。

9. 報告事項

- (1) 令和6年度 事業計画、収支予算（修正当初予算）、資金調達及び設備投資の見込みについて、多氣常務理事が配付された資料に基づき報告した。
- (2) パリ2024五輪に向けた取り組みの現状について、永井 祐司 常務理事が配付された資料に基づき報告した。
- (3) SOMPO JAPAN CUP／さくらジャパン壮行イベントについて、中村 真理 常務理事が配付された資料に基づき報告した。

9. 閉会宣言

北野副会長から、閉会の辞が伝えられた。

議長は以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、午後4時00分に閉会を宣言した。